



たかといちどいだより



平成29年5月 第20号

たかといちどい保育園

新年度がスタートしてから1か月が経ちました。新入児は新しいクラスで不安もありながら、周りの子どもや先生に慣れてきて、少しずつ落ち着いてきました。また、進級児は一つ大きくなったことを感じているのでしょうか。今までよりしっかりしてきたように思います。共に子どもたちは新しい環境の中で頑張っています。

しかし、その分お迎えの後はどうでしょうか。甘えているのではないのでしょうか。保護者の皆さんからしたら、仕事が終わって疲れているのに・・・と思い、イライラすることがあるかもしれませんね。そんな時は迎えに来た時に、まず子どもに「一日よく頑張ったね」と声を掛け、しっかりと抱きしめてあげてください。そして食事の時でもいいですし、お風呂に一緒に入ったときでもいいです。お子さんといろんな話をしましょう。子どもにとっては、とても嬉しい充電になります。親が自分を認めてくれたことで安心し心が安定するのです。その繰り返しで、子どもはしっかり成長していくのです。でもそんな中、ゴールデンウィークがきます。

さて、ゴールデンウィーク明けにどんな様子で園に来てくれるのでしょうか。楽しみです。どんな様子であれ、職員は園でしっかりと子どもたちを受け止めていきます。休みには楽しい思い出を作ってください。

越智るみ子

たかとりちどりのこいのぼり



あさひ



初めての絵の具に挑戦！不思議そうな目で絵の具を見つめて、可愛い手形、足形をとりました。

手先を使って丸めたお花紙のごはんを「あ〜ん♡」と可愛くこいのぼりに食べさせてあげていました。



ひかり



絵の具を指につけ、スタンプしたり、折り紙をちぎったりしました。「ペッタンする」と言い、嬉しそうに作っていました。



ほし



画用紙に絵の具を付け、合わせ絵をして模様づくりをしました。「これがうろこもよう」と言い、出来上がった模様を嬉しそうに見ていました。



にし



大きな布に、「ボール転がし」と「シャボン玉吹き」をして模様付け。どうやったら上手く絵の具が付くか一生懸命考えて、「こうしよう」と試行錯誤し取り組んでいました。



そら・ゆめ

各クラス、工夫をこらした可愛いこいのぼりが完成しました☆お家でもぜひお子様と一緒に飾って、楽しい子どもの日を過ごしてくださいね。

長田 麻里



あさひぐみ



あさひぐみがスタートして、早いもので1か月が経ちました。保育園での生活に慣れていけるよう、できるだけ同じ保育士が関わり、過ごしてきました。初めはお母さんと離れて過ごすことに不安を感じ、泣いていた子どもたち。しかし、少しずつ新しい環境に慣れ、今では興味を持った玩具に手を伸ばして遊ぶ姿や、絵本を読んだり歌をうたったりすると喜ぶ姿が見られます。笑顔を見せてくれるようになり、とても嬉しく感じています。

保育園での食事にも少しずつ慣れてきて、機嫌良く食事を楽しんでいます。お家の方と連携をとりながら離乳食を進めていき、保育士や友だちと楽しく食事ができるよう関わっていきたいと思います。生活リズムもまだ安定していないので、保育室の環境を整え、落ち着いた雰囲気の中でぐっすりと眠れるよう、配慮していきます。

今月も、一人ひとりとゆったりと関わることを大切にしていきます。また、子どもたちの様子を見ながら、季節の製作やテラスで遊ぶ時間も少しずつ取り入れていこうと考えています。

河原 彩夏



ひかりぐみ



新しいお友だち7人を迎えて16人でスタートしたひかりぐみ。初めは環境の変化にとまどい、泣いたり不安そうにしたりしていた子どもたちですが、一対一の関わりを大切にすることで、少しずつ笑顔で過ごせる時間が増えてきました。

先月は屋上園庭やテラスで体を動かして遊びました。ジャングラミングや平均台渡りでは、友だちの姿をじーっと観察し、「ぼくも、わたしも、やってみよう!」とチャレンジしようとする姿が見られるようになってきました。また、かけっこも大好きでゴールで待っている保育士に笑顔で抱きついてきます。そして、「もっかい」と何度も元気いっぱい走っている子どもたちです。これからも、一人ひとりの意欲を大切に、体を動かして遊ぶことを楽しめるようにしていきます。

たくさん遊んだあとのお食事タイム。手づかみやスプーンで食べることを喜んでいます。「おいしー!」の笑顔がとてもかわいいです。今後も楽しく食べられるよう個々に合わせた援助を心がけます。

今月も一人ひとりと丁寧に関わり、満足して過ごせるようにします。また、表現遊びや楽器遊びをして音楽に親しみたいと思います。

谷川 美里

5月の予定

体育あそび	11日・25日(木)
誕生会	12日(金)
避難訓練	23日(火)
発育測定	24日(水)~29日(月)
親子遠足	26日(金)

※保護者参加の行事となります。詳細は手紙を配布しています。

お仕事の調整をお願いいたします。





にじぐみ



新しい部屋や担任にも少しずつ慣れてきたようで、子ども一人ひとりからたくさんの笑顔が見られるようになりました。広いテラスでは、保育士や友だちと身体を動かすことを楽しんでいます。その中でも、巧技台や平均台を使ってジャンプをしたり、マットをトンネルにしてくぐったりして遊ぶことが大好きです。保育室では、棚から好きな玩具を自分で選び、パズルやレナモザイクなど手先を使った遊びを楽しんでいます。これからも一人ひとりが集中して遊べる環境を作り、子どもたちの「〇〇遊んでみたい」という意欲が高まるように遊びへと誘っていきます。

給食の時には、用意してあるエプロンを自ら付けて座って待つ子どもたち。友だちと「おいしいね」と会話をしながら楽しんで食べています。今後も楽しい雰囲気の中、食材の名前を伝えたり会話をしたりしながら、食事に対する興味が高まるようにしていきます。

5月は、戸外で鬼ごっこやむっくりくまさんなど簡単なゲームをし、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを伝えていきたいと考えています。

佐伯 紗羅



きりんグループ



一つ大きなお兄さん、お姉さんになり、より一層たくましくなったきりんグループさん。新しい友だちも増えて、毎日元気いっぱい声が部屋の中に響いています。新しい生活にも慣れてきた様子の子どもたちです。3歳はお兄さんお姉さんの姿を見て身支度を行い、4・5歳は、年下の友だちの手伝いを進んで行っています。その意欲や、異年齢ならではの助け合っている姿を認めることで、子どもが自分たちで気付いて声をかけ合いながら身支度を行うなど、習慣が身に付くようにしていきます。

4月は、「春」をテーマに歌をうたったり散歩へ行ったりしました。みんなで桜の花を見て、「きれいだね〜!」と大喜びでした。また、園までの道のりで見つけた春について、友だちの前で話し、みんなで共有しました。暖かくなってきたので、散歩へ出かける機会を増やし、自然とたくさん触れ合えるようにしていきます。

今月は室内遊びが充実するよう、部屋の環境を整えていきたいと考えています。また、ルールのある簡単なゲームを楽しみ、グループでのかかわりを深めていきたいと思ひます。

中丁 紗穂



ぞうグループ



先月は、体操やジャンケン列車など音楽に触れて体を思いきり動かして遊びました。お気に入りの体操は「スイッチポン」です。「♪スイッチポーンで」と歌って踊るノリノリの姿が見られます。ジャンケン列車では、5歳児が主となり「いっしょにしよう」「つながってジャンケンするよ」と、3歳児4歳児に優しく声を掛け、みんなで力を合わせて長い列車をつくり、異年齢の関わりの良さが多く見られました。

進級・入園して1ヶ月が経ち、新しい環境にも慣れ、「自分のことは自分で」と意欲的に身の周りの事に取り組んでいます。また、時計を見て時間を意識する習慣も少しずつ身に付き、保育士が時間を伝えると「ながいはりが〇〇になったらおかたづけだね」と教え合う子どもたちです。引き続き、時間や次に行くことを事前に伝え、自分たちで考え行動する力を伸ばしていきたいと思ひます。来月は、「ピクニック」をテーマにごっこ遊びをしたり、歌をうたったり絵を描いたりし、様々な遊びが楽しめるよう考えています。

長田 麻里